



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

人口減少社会における地域人材育成戦略
・教育DX・デジタル活用支援
生成AI・先端デジタル活用による
地域産業創出・産学官民連携戦略支援

藤澤 義博

(ふじさわ よしひろ)

北海道文教大学 客員教授・地域未来戦略プロデューサー
※社会教育士・教育CIO・日本語教師



○ 登録者情報

所在地

北海道札幌市

略歴

神奈川県横須賀市出身・北海道函館稜北高校卒業
2010-2012年:札幌学院大学大学院 地域社会マネジメント研究科 修士課程 卒業
2018-2024年:公立はこだて未来大学大学院 システム情報科学研究科 博士(後期)課程 中退
1991-2008年:大手航空会社にて、貨物・旅行業務に従事
2008-2011年:公益社団法人北海道観光機構 プロモーショングループ/地域連携グループ マネージャー
※北海道観光プロモーション政策の立案及び広域観光圏整備に従事
2011-2015年:大手航空会社にて、北海道地区の広報・宣伝・販売企画に従事
2015-2018年:大手航空会社にて、マイレージ事業部 グループ長
※企業提携・新規商品・サービス開発に従事
2018-2022年:北海道函館市にて起業(小中学生及び社会人向けデジタル・プログラミングスクール開校)
※北海道にて、ICT支援員として活動
2022-2025年:北海道木古内町 教育長(1期3年)
※社会教育士・教育CIO・日本語教師

【受賞】

令和3年度「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰 受賞
令和7年度北海道青少年育成協会「子ども・若者応援顕彰」受賞

著書・論文等

《論文》

「津軽海峡を中心とした海峡創造都市函館の形成」(2012年3月)

《主な講演・講師活動》

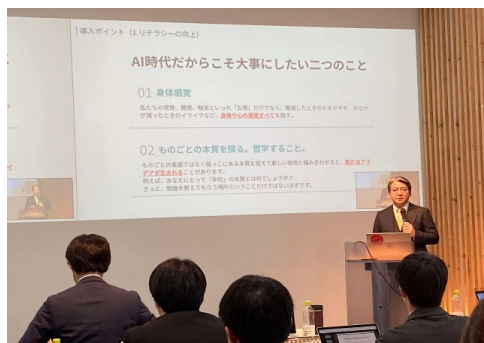
- ・函館市学童保育連絡協議会主催「子どもの未来は大人の関わり方で変えられる」-スマホ・SNSとの付き合い方-(2026年)
 - ・令和7年度栗山町教育振興会教育講演会「つなぐ、ひろげる、深める 未来を見据えた学びの実現」(2025年)
 - ・北海道総合通信局「生成AI活用セミナーin北海道」/学校教育における生成AIの活用と必要性について(2025年)
 - ・自治体首長教育長勉強会「高校などの教育機関の有無が地域に与える影響について」(2024年)
- その他、多数

○ 人口減少社会における地域人材育成戦略・教育DX・デジタル活用支援 生成AI・先端デジタル活用による地域産業創出・産学官民連携戦略支援

取組の内容

大手航空会社にて貨物・旅行業務に従事した後、北海道地区の広報・宣伝・販売企画を担当。さらにマイレージ事業部グループ長として企業提携や新規商品・サービス開発を担い、事業戦略の立案やプロジェクト推進など、民間企業における経営実務を経験する。また、北海道観光機構では観光プロモーション政策の立案および地域連携を担当し、道南・胆振地域における広域観光圏形成を推進。自治体、観光事業者、関係団体との連携を通じて、地域資源を活かした広域的な地域振興モデルの構築に取り組んだ。

さらに、大学院では地域社会マネジメントを専攻し、人口減少社会におけるまちづくりや地域活性化、人材育成のあり方を研究。理論と実践の両面から持続可能な地域モデルを探究してきた。その後、約25年勤務した航空会社を早期退職し、函館市で起業し、小中学生および社会人向けデジタル・プログラミングスクールを開校。ICT支援員として学校現場にも関わりながら、地域におけるIT人材育成の基盤づくりを推進。さらに北海道小中学生プログラミングコンテストを創設し、産学官民連携による次世代デジタル人材育成のエコシステムを構築してきた。また、民間出身教育長として自治体教育行政を担い、教育DXの推進、情報モラル・情報リテラシー教育の充実、生成AIをはじめとする先端デジタル技術の教育活用を実装。教育と地域産業、デジタル人材育成を結び付けた地域力創造モデルの構築に取り組み、現在は、人口減少社会における地域人材育成戦略の設計と、生成AI・先端デジタル活用による地域産業創出、産学官民連携による関係人口拡大をテーマに、自治体への政策提言および実装支援を行っている。



生成AI活用セミナー in 北海道での講演



函館市学童連絡協議会主催での講演

実績

2022年より北海道小中学生プログラミングコンテストを創設し、毎年全道から100作品超の応募を集める大会へと発展。最優秀賞受賞者は北海道代表として全国大会に出場し、毎年上位入賞を果たしている。同年、大学生向け私塾「ふじゼミ」を開設し、受講生は累計250人超、学生講師も輩出。2022～2025年の教育長在任中には企業3社・大学5校と連携協定を締結し、産学官連携を推進するとともに、北海道初となる教員向け生成AI研修を公立はこだて未来大学と共催で実施。さらに北海道で初となる教育版GCF(ガバメントクラウドファンディング)の仕組みを構築し、資金調達を実現した。航空会社マイレージ事業部在籍時には10社以上との提携を実現し、新規商品・サービス開発を推進した。

工夫した点や苦勞した点

常に社会構造の変化を先読みし、政策立案と実行を行ってきた。マイレージ事業部では電力小売全面自由化を見据え、電力会社との提携を推進するなど制度変化を事業機会へ転換。また、IT企業の急速な進化や学習指導要領改訂によるプログラミング教育必修化を予測し、大学院での研究と現場実践を連動させてきた。人口減少社会を前提に、人材育成と地域産業を結び付ける戦略を構築している。先進的な取組は理解を得るまで時間を要することも多いが、現場を重視し、対話と合意形成を重ねながら粘り強く実装してきた。

ひとことPR

人口減少社会を前提に、教育・デジタル・産業を一体で設計する地域人材戦略の実装を支援します。生成AIや先端技術の活用を起点に、産学官民連携による関係人口創出と地域産業創出まで伴走。構想から実行まで、現場と対話を重ねながら地域の未来を共に創ります。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
<input type="radio"/> 地域産品発掘・販路開拓	<input type="radio"/> 中心市街地活性化
<input type="radio"/> 6次産業化	<input type="radio"/> 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
<input type="radio"/> 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	<input type="radio"/> 商店街活性化
<input type="radio"/> 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	<input type="radio"/> DMOとの連携
地区防災計画	<input type="radio"/> インバウンド対応
BCP	<input type="radio"/> 民泊・農泊
避難所運営	<input type="radio"/> 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
<input type="radio"/> 滞在・活動の場づくり	<input type="radio"/> 起業・事業承継等支援
<input type="radio"/> 地域おこし協力隊の推進	<input type="radio"/> 空地・空家対策
<input type="radio"/> 地域と関係人口の協働	<input type="radio"/> 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
<input type="radio"/> 結婚・出産・子育て支援	<input type="radio"/> 人材研修
<input type="radio"/> 働き方改革	<input type="radio"/> ふるさと教育
<input type="radio"/> 子どもの貧困対策	<input type="radio"/> 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	<input type="radio"/> その他 DX・生成AI利活用
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
<input type="radio"/> 財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	<input type="radio"/> 地域ブランディング
<input type="radio"/> 官民連携(PPP・PFI)	<input type="radio"/> メディア活用策
<input type="radio"/> 自治体間連携	効果の把握・評価
<input type="radio"/> 住民参加	その他
<input type="radio"/> EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

GIA北海道	https://www.edulogi.com/
ふじゼミ	https://fujizemi.narapon.tokyo/#

連絡先

メールアドレス	info〔アットマーク〕edulogi.com	電話番号	
---------	-------------------------	------	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。